

クラスター	神経科学系クラスター			
授業科目名	精神科学・実習			
担当者名	責任者	三島 和夫	分担者	竹島 正浩, 太田 英伸, 今西 彩
単位数	1単位(選択)		配当年次	1, 2年次
授業形態	講義		実施場所	授業計画の〔実施場所〕を参照
開講期間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します			
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します			

授業の概要・到達目標

授業の到達目標: 主要な精神疾患および睡眠-覚醒障害の病態を理解し, 臨床研究を行う際のアプローチ法について説明できる。以下の個別の課題について理解し, 説明できる。

授業の概要: 精神機能主たる要素である「意識」「知覚」「思考」「感情」「意欲」「記憶」「知能」に関わる神経基盤と, 主要な精神疾患に特徴的な症候とその病態生理について解説する。

1. 意識, 睡眠-覚醒, 概日リズムの制御メカニズム
2. 気分障害の症候および病態生理仮説
3. 統合失調症の症候および病態生理仮説
4. 睡眠-覚醒障害の症候および病態生理仮説
5. 神経発達障害の症候および病態生理仮説
6. ヒトの睡眠構造, 覚醒水準, 概日リズム特性を評価する検査手技

授業計画

	講 義 題 目 (講 義 内 容)	担当教員	講座名 〔実施場所〕
1	意識, 睡眠-覚醒, 概日リズムの制御メカニズム	三島 和夫	精神科学 〔講座医局2〕
2			
3	精神疾患の症候および病態生理仮説	竹島 正浩	
4			
5	向精神薬の神経薬理	三島 和夫	
6			
7	睡眠-覚醒障害の症候および病態生理仮説	三島 和夫	
8			
9	ヒトの睡眠構造, 覚醒水準, 概日リズム特性を評価する 検査手技	今西 彩	
10			

授業形態および成績の評価方法・基準

講義室(研究室)での講義30時間+自学自習15時間, 計45時間で1単位とし, 評価は出席状況と口頭試問および筆記試験の結果, 提出したレポートの内容を考慮して行う。

問い合わせ先(氏名, メールアドレス等)

三島 和夫, mishima@med.akita-u.ac.jp

その他特記事項

履修に関する情報: 社会人大学院生など, 勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。

教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。または, 文献を指定する。

自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。